

# 1 連携の意義

- 「幕張新都心まちづくり将来構想」では、世界に開かれ、国際性豊かな幕張新都心を目指すための環境をつくり、産業活動の拠点として成長することをまちづくりの方向性として掲げている。
- メルセデス・ベンツ社は、世界的自動車メーカーとして、安全性追求のための技術革新とともに、環境適合性についても力を注いでおり、令和21（2039）年までに新車の全車両をカーボンニュートラルにすることを目標としている。この度、現地法人であるメルセデス・ベンツ日本(株)/メルセデス・ベンツ・ファイナンス(株)（以下、MBJ/MBF）が幕張新都心に立地することとなり、様々な分野における今後の協力が期待できる。
- MBJ/MBFが当地に根を張る中で、両者の資源を掛け合わせ、新たな価値を生み出すことで、**幕張新都心の目指す「未来を追い求めてチャレンジを繰り返し、ここにしかない新しさが生まれるまち」の実現**や、MBJ/MBFの**持続可能性への取り組み**や**ブランド価値向上に寄与することを目指し、連携を進めるもの**である。

## 2 両者が果たす役割



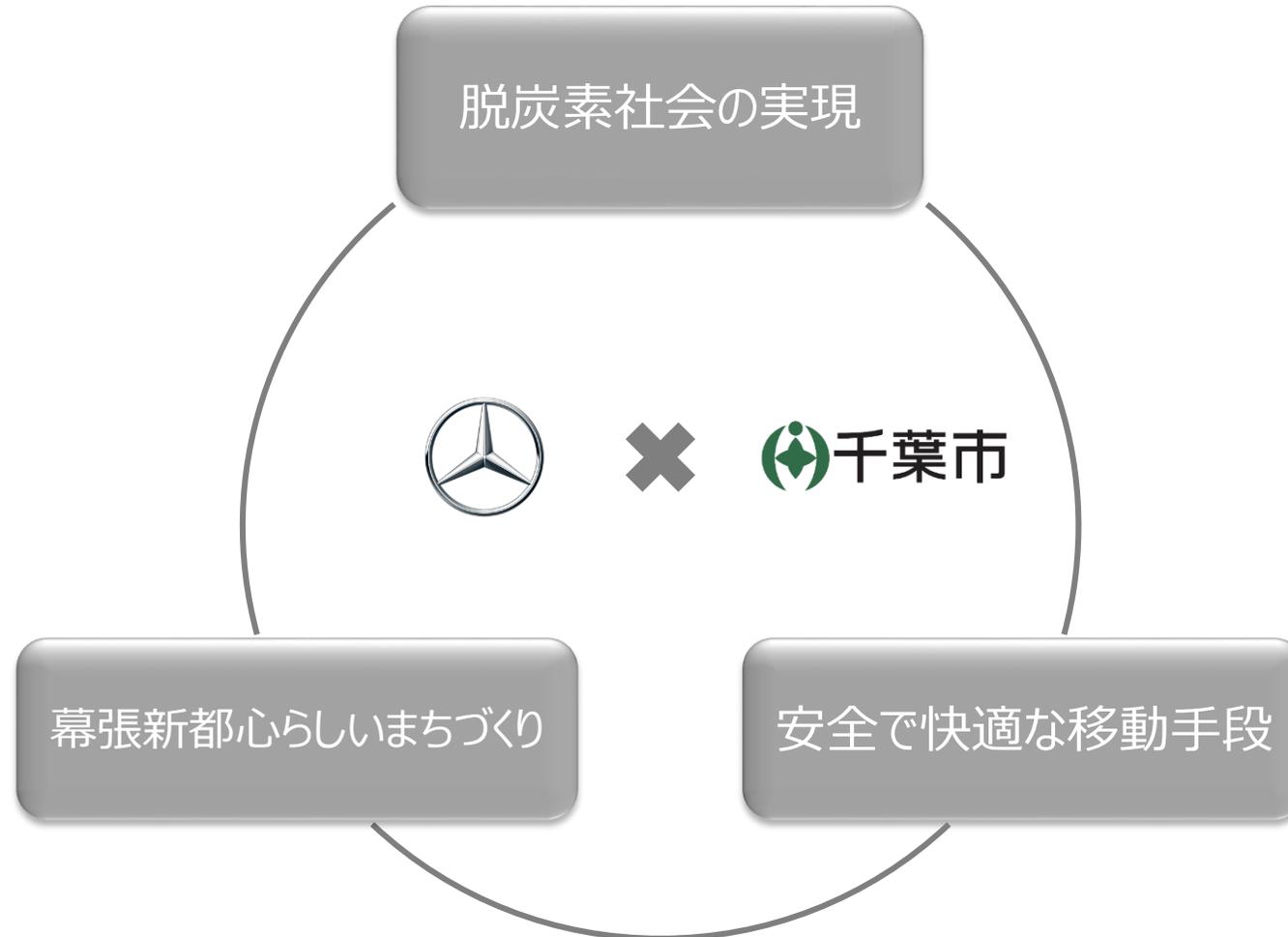
- 電気自動車の普及活動を通じた持続可能な社会の構築
- モビリティサービスによる快適で安全な移動手段の提供
- 文化・スポーツなど幅広い活動を通じたまちづくりへの貢献



- 環境、経済、文化、スポーツ、など多様な施策の展開
- 多様な主体（市民、企業等）との総合調整・参加促進
- 幅広い広報・周知

## 2 両者が果たす役割

両者が有する資源を提供しあいながら、以下の方向性で検討を進める。



### 3 連携の方向性

#### (1) 電気自動車の体験を通じた脱炭素社会の実現とレジリエンス強化

展示イベントや試乗会等を通して電気自動車を理解・活用する体験を提供し、普及率を高めていくことで、脱炭素社会の実現と災害時の体制整備を進め、都市力の向上を図る。



### 3 連携の方向性

#### (2) 安全で快適な移動手段の提供

高機能な自動車による安全で快適な移動を通じた地域課題解決に向け、MBJ/MBFが有するノウハウや経験を踏まえ、多様な主体と連携した市民等の利便性向上に繋がるモビリティサービスを検討する。



### 3 連携の方向性

#### (3) 幕張新都心らしいまちづくりの推進

幕張新都心のさらなるまちの賑わいや新しい価値を創造するため、千葉市の事業や資源とMBJ/MBFのマーケティングツールを連携させる取組みを検討する。



MERCEDES-BENZ  
ART SCOPE